

全質問項目は小川町ホームページから見られます。
議会だよりでは議員ごとに要約版で掲載。全文(会議録)は9月中旬に公開予定です。

13の視点 一般質問

「歩いて・見て・聴いた」ことと「議員自身の提言」も交えて、町に考えを質す。
2人の新議員も含め、新体制で臨んだ6月定例会の一般質問。13の様々な視点から、町の現在・未来を考え、白熱した論戦を繰り上げました。新町長へ今後の方向性に関する質問が多くありました。

- P.11 食料自給力
- P.11 まちづくり
- P.10 ユーチューブ
- P.10 太陽光発電
- P.09 耕作放棄地
- P.09 町の活性化
- P.08 パトリア施設
- P.08 町の将来構想
- P.07 投票率向上
- P.07 遊休農地
- P.06 ウイズコロナ
- P.06 まちづくり
- P.05 子ども医療費

皆さんはどのテーマに興味がありますか？

Q 子ども医療費助成を高校生までとしている近隣自治体は、また、仮に当町が高校生まで助成した場合、その歳出見込みはどの程度か。
A 子育て支援課長 近隣では、東松山市、嵐山・滑川・川島・吉見の各町、東秩父村の6団体です。また、概算ですが、歳出見込みは約1000万円になります。
Q ウクライナ情勢を背景に、円安や物価高が続く、特に子育て世帯にとっては厳しい状況にある。今こそ、助成の拡大を求めよう。
A 町長 子ども医療費の高校生までの拡大は、私の選挙公約でもあります。条例改正等の手続も必要となりますが、できるだけ早く実現できるように検討していきます。

子ども医療費

たかはし 高橋さゆり 議員
が町に問う！



川島町で使用している屈折検査機器

高校生までの助成拡大を早期の実現に向けて検討します

子ども弱視の早期発見を

Q 子どもの視覚機能は、6歳から8歳で完成する。3歳児健診に屈折検査機器を導入できないか。
A 子育て支援課長 早い段階で弱視の幼児を発見し、早期治療に繋げることは大切です。重要性を総合的に判断し、機器の導入を検討していきます。

Vol.18 今年の七夕まつり、どうでしたか？

Mini Interview P11までつづきます！
オガワマチのこと・ギカイのこと
「一緒に見よう、考えよう」

まだ視力検査ができない乳幼児(生後6か月以降)の検査を瞬時に行うことができる機器

水槽の仲間が増えたよ。黒い出目金!!
(T・Rさん 5歳)



公共施設の適正管理の中で、今後も進む統廃合や複合化による各施設の跡地利用の良い前例になることを期待しています。

条例の一部改正 始まった町立学校の統廃合 跡地の有効活用の促進に

Q 「地域の活性化」に資する事業を行うもの」と示されているが、「こ」で示す「地域」とはどの範囲や存在を意味するものか。
A 地区の活性化は、町全体の活性化にもつながるから、「こ」の条例での「地域」とは「町全体」を指すものと考えます。普通財産は町・住民全体の財産です。その活用方法を検討することは、広く町民の意見を聞くことが重要です。特に学校施設は、愛着や思い入れのある地域に根差した施設のため、利活用を進めるに当たり、関わりの深い周辺住民の意見を可能な限り反映していくことが、地域の活性化につながるものと考えています。

公開します 議決結果はホームページでも見られます→
賛否が分かれた議案



議員ごとの賛否内訳と審議結果
○…賛成 ×…反対 欠…欠席
一印…議長は賛否同数の場合のみ採決に参加します

他12議案は全員賛成で原案どおり「可決・同意・承認」しました



	稲村 壤治	鈴木 秀尚	笠原 英彦	高橋 功人	笹本 孝幸	五十嵐 康博	高橋 さゆり	本多 重信	高瀬 勉	井口 亮一	笠原 規弘	島崎 隆夫	田中 照子	大戸 久一	根岸 成美	山口 勝士	審議結果
財産の交換、譲与、無償貸与等に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	-	可決
一般会計補正予算(第2号)	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決

総務常任委員会 最終報告 徳島県上勝町オンライン視察

テーマ デジタル社会に対応した住民サービスの向上と議会及び行政の在り方について

視察内容 ①いろいろ事業(葉っぱビジネス)
②ゼロ・ウェイスト政策
③SDGs未来都市への取組

官民連携で行っている「上勝町オンライン視察」に赴いた。各視察内容について質疑応答があり、有意義な研修となった。この経験を議会全体で共有し、今後の調査研究の充実につなげたいと考える。



臨場感溢れる生きた視察となりました

一部事務組合議会から報告

一部の行政サービスを複数の市町村が共同で行うための団体が一部事務組合です。構成市町村の議会から議員を選出しています。

消防・救急・斎場の管理運営・介護・障害審査会・公平委員会

令和4年第2回 比企広域市町村圏組合議会臨時会(令和4年5月24日)

消防ポンプ車の購入予算を可決(小川消防団第1分団第4部)

消防ポンプ自動車は、活動に支障を来さないよう、およそ15年程度で更新されています。購入価格は約2089万円です。古い消防自動車は売却される予定です。

